

報道関係者各位

平成 26 年 5 月 13 日

横浜キャベツ出荷最盛！



かながわブランド農産物「横浜キャベツ」の出荷が最盛期を迎えています。5月中旬から6月上旬にかけてがピークです。出荷は6月末まで続き、JA横浜を通じて約30万ケース（1ケース10キロ）が共同出荷されています。

横浜キャベツは、JA横浜共販キャベツ部会が手掛けたキャベツの呼称。神奈川区を中心に保土ケ谷区、泉区で盛んに栽培されています。規格を統一するなど高い技術で栽培され、三浦などの産地と競合しないよう、時期もずらしています。

5月13日には、同部会が最盛期を前に「合同出荷検討会（目合わせ）」を開き、市場関係者から他産地の情勢や管内の生育状況を確認します。

◆ JA横浜共販キャベツ部会について ◆

部 会 員 数：79人

作付け延べ面積：約120ヘクタール（春キャベツ）

◆ 横浜春キャベツ合同出荷検討会（目合わせ）について ◆

日 時：平成26年5月13日（火） 13時30分～14時30分を予定

場 所：JA横浜神奈川集出荷場

（横浜市神奈川区神大寺2-19-15）

※市営地下鉄・片倉町駅より徒歩7分。市立神大寺小学校、交番のある交差点「神奈川支店」の角を右折して100m先。当JA「ハマッ子」直売所メルカートかながわ店に隣接しております

— 取材について —

取材をご希望される場合は、ご連絡をお願いします。

○連絡先 JA横浜 広報課（担当：福井 045-414-0010）

以 上